

第十六回

秦野市

親子川柳大会

入選作品集

発刊に寄せて

平成二十二年度よりスタートし、今年で十六回目を迎える秦野市親子川柳大会は、応募作品数が過去最多の千五百六十一作品となりました。まずもって各家庭での御理解そして各校の先生方や関係機関の御協力あつてのことと改めて深く感謝申し上げます。

今年度の応募作品でも、家族間の会話などから、心温まるやり取りが巧みに表現されており、「巣立ちの日 ヒナと我が子が 重なって」のような子の成長を見守る親心を詠んだ句や、家族関係を昨今の推し活ブームになぞらえた「推しだから お世話じゃないよ LOVEシスター」、さらに「なつまつり ちちはおみこし ぼくたいこ」等の親子の絆が表現された作品が入賞作品に選出されました。本大会は、普段思っているとも言えない家族間の感謝の思いや、ふれあいの言葉を川柳でやり取りすることで、家族の心のつながりを深めることを目的としており、学校・家庭・地域が一体となって実施する教育活動、また親が子どもと共に成長する喜びを実感する場として継続してきた事業となりま

す。作品を生み出す過程での会話を通して、家族間のコミュニケーションの重要性を再認識し、改めて絆を深める機会の一助になればと思います。

また、今年度は市制施行七十周年を記念したPR動画を公開し、秦野市俳句協会に審査への御協力を賜るなどの取組みを行ったほか、今回は本市において、二宮尊徳ゆかりの市町村が一堂に集い「全国報徳サミット」が開催されたことを記念し、昨年から設けた「お題」の中に新たに「報徳思想」が追加されました。これにより、尊徳の教えを盛り込んだ作品も見られ、尊徳の教えを広めた安居院庄七、草山貞胤といった人物を輩出した、ふるさと秦野への愛着や誇りの醸成につながったと感じています。

最後に、作品を応募していただいた皆さまの御活躍をお祈りするとともに、大会の開催に御尽力いただきました志水義夫実行委員長及び大会実行委員の皆さま、大会の周知や作品の受付に御協力いただきました小中学校の先生方、大会へ御後援いただいております各団体の皆さまに心から感謝を申し上げます、発刊のあいさつといたします。

秦野市教育委員会教育長 佐藤 直樹

作品講評

十六回目となる今年の親子川柳大会も大きな賑わいを見せております。

例年同様夏休みの食事の世話や献立、旅行に行ったことや友達と遊んだことなどの句が今年もそろいました。どの作品も優劣つけがたいのもかわりません。

そのような中で今回の親子川柳大賞（市長賞）受賞の作品は、

（子） ツバメの巣 今朝もかわいい お見送り

（母） 巣立ちの日 ヒナとわが子が 重なって

が選ばれました。初句は子の日常へのささやかな気づきを詠んだもの。毎日見送られて登校してゆくもののやがてはヒナも育ってゆく。そんな成長時間と返句はとらえて子を見守る親の心が詠まれているところに作品としての広がりを感じられます。

また俳諧や川柳の伝統である「押し」や「LOVE シスター」のような俗語

を用いたハートフル大賞受賞作品のような作風もあり、民俗行事の伝統に臨む親子の姿をとらえて音で描いたベストファミリー大賞受賞作品もあります。

特別賞受賞作品も、事実を五・七・五で伝達するのではなく、その事実を生んだ状況や思いがよりひろがる世界に言葉で織りあげています。語の言い換え・読み替えをすることで問答の体をなすパターンも面白さです。

総じて、夏休みの光景や体験を詠んでも、その一瞬から日々の生活や親子、家族の姿全体が浮かび上がるものが選ばれています。それが難しいことばを使うのではなく、日常語のチョイスや初句から返句への展開などで達成されている。川柳は言語芸術だというと高度な営為に聞こえますが、要はことばであるそぶ世界です。遊び心にみちて、なおかつ生活するなかの心のゆらぎが描かれた作品がこれからも作られ応募されてくることを期待します。

実行委員長兼審査委員長 志水 義夫

入

賞

親子川柳大賞（市長賞）



（子） ツバメの巣 今朝もかわいい お見送り

（母） 巣立ちの日 ヒナと我が子が 重なって

西小学校六年 綾部 莉子 母 みどり

ハートフル大賞（議長賞）

（父） いもうとの お世話をいつも ありがとう

（子） 推しだから お世話じゃないよ LOVEシスター



広畑小学校二年 鈴木 若菜 父 尚巳



末広小学校三年 草山 大地 父 邦彦

(父) 肩に汗 息子の太鼓に ちから湧く
(子) なつまつり ちちはおみこし ぼくたいこ



特別賞 秦野商工会議所賞



(母) アイス食べ やる気が出たら 宿題ね

(子) 暑すぎて アイスもやる気も 溶けました

南が丘小学校六年 伊藤 菖 母 桃子

特別賞 秦野市農業協同組合賞

(子) 塩むすび お塩たっぷり ママの味

(母) その笑顔 ぎゅつとにぎった しあわせ味



西小学校五年 佐保 百華 母 琴美

特別賞 秦野ロータリークラブ賞

(子) 祖母と母 ごはんの味が にているね

(母) 十年後 あなたもきつと 仲間入り♪

広畑小学校四年 水長 姫愛 母 ジョアン



特別賞 秦野ライオンズクラブ賞

(母) 日焼け顔 どこで泳いだ そんな色

(子) 庭プール 三日でハワイの 仕上がり

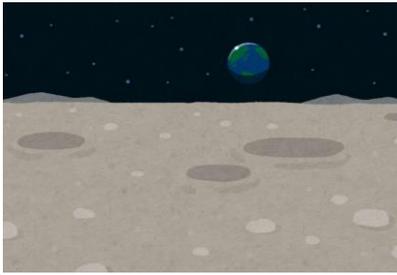


北小学校五年 高石 心美 母 喜子

特別賞 秦野丹沢ライオンズクラブ賞

(子) ぼくのゆめ かなうといいな 月の上

(母) 宇宙へと 広がる夢は 無限大



鶴巻小学校二年 阿部 育澄 母 真弓

特別賞 秦野名水ロータリータリークラブ賞

(孫) ごまやしき 水がつめたい おいしいな

(祖母) すくう手に はねるしぶきが 笑ってる



末広小学校四年 北村 はるひ 祖母 敦子

特別賞 秦野あづまライオンズクラブ賞

(父) 息あげて ともに登った 塔ノ岳

(子) 振り返る 父の背中が 道しるべ

大根中学校一年 成瀬 桜祐 父 治



特別賞 秦野市PTA連絡協議会長賞

(子) 涼もとめ 親子でざこ寝も 仕方ない

(父) 思春期の 娘と川の字 しあわせだ



大根中学校一年 柳川 陽 父 佳男

特別賞 第30回全国報徳サミット秦野市大会実行委員会賞

(子) ぬいものを 教えてくれて ありがとう

(母) 学んだ手 人を助ける 技となる



大根小学校五年 高橋 佑真 母 志のぶ

佳

作

(子) これ買って ぼくの選んだ 錦鯉

(父) パパをみて 君も魚に 恋をした

本町小学校一年 山下 雄大 父 恒太

(子) あつい夏 プールで泳ぎ 平泳ぎ

(母) 息継ぎいきつぎの 必死ひまな様は 胸熱い

南小学校三年 松田 大和 母 真弓

(子) パンクした なおした次の日 またパンク

(父) 焼ける午後 父だけ光る 千の汗

南小学校四年 大澤 圭 父 賢一

(子) 熱中症 怖くて外に 出られない

(母) 夏休み ゲームと動画に 熱中症

南小学校五年 須藤 陽太 母 友美

(子) わたし今 文句をたれる 反抗期

(母) 母も今 顔汗吹き出る 更年期

南小学校五年 伊藤 莉香 母 紫野

(子) スマホ越し 阿蘇の迫力 伝わらず

(父) スマホより 五感で感じる 大自然

南小学校六年 杉崎 朔哉 父 真也

(子) シロワニは 海遊館の 紅一点

(母) 碧映す 君の笑顔は 百万点

南小学校六年 小野塚 壮志 母 澄江

(弟) ベランダに のんびり歩く アブラゼミ

(姉) 夏終えて 歩む命の 音もなし

南小学校六年 有江 暁也 姉 ひなた

(子) 助け合う 家族がいれば 無敵だね

(母) 自分から 手伝う気持ちさが 素敵だね

南小学校六年 稲毛 日々希 母 李沙

(子) ことしこそ!! おせわをします!! カブトムシ!!

(母) 今年もね… ママが世話した カブトムシ…

南小学校六年 石黒 来夢 母 明実

(子) 夏休み すいかをたべたよ おいしかった

(父) 気付くかな? 少し薄切り 物価高

東小学校二年 吉田 紗与 父 創

(父) 熱帯夜 なかなか寝付けず ねむたいや

(子) おやじギヤグ 一気に部屋が 寒くなる

北小学校五年 東 葉花 父 慎也

(子) 暑い夏 元気に鳴くよ 虫たちが

(母) 虫たちの 元気がほしい この暑さ

北小学校五年 長谷川 諒人 母 好美

(子) ユーチューブ あきがこなくて 長い夜

(父) もう9月 あき 秋が来なくて こ 長い夏

北小学校五年 小宮山 翔介 父 謙介

(子) 疲れたよ 歩くのいやだ おんぶして

(母) 何年後？ 娘よ頼む おんぶして

北小学校五年 片野 結唯 母 和歌子

(子) よるごはん なすおおすぎて あきてきた

(母) レパートリー 出し尽くすほど 豊作だ

北小学校五年 飯山 葉月 母 小枝子

(母) 夏休み 動画見るだけ 時がすぎ

(子) ぼくなりには 情報収集 してるだけ

北小学校五年 出水 悠 母 みどり

(母) スマホ見る 方向おんち 地図頼り

(子) 見すぎだよ 歩きスマホは あぶないよ

北小学校五年 岡村 凜 母 晴美

(祖母) 水のんで 認知症に 気をつける

(孫) ちがいます!! ねっちゅうしよう 気をつけて

北小学校五年 岡村 凜 祖母 山川 ツギエ

(子) 電子機器 触ってばかり 怒られる

(父) 大人でも 子供と同じ 問題点

北小学校六年 宇井 碧翔 父 慎悟

(子) 川遊び もぐってつかんで アユゲット

(母) 在宅で ゲーム漬けより 得るもの大!

北小学校六年 久保寺 慧 母 恵子

(孫) 暑い日に ラーメン食べて 汗だくだ!

(祖母) 立つキッチン 作った私は のびている

北小学校六年 高橋 栄大 祖母 少江

(子) 自転車の サドルに座る めちや熱い

(母) 太陽を 背負う子の背に 無事願う

北小学校六年 吉村 友偉 母 由香里

(子) 夏休み いつも弁当 ありがとね

コメたか

(母) 米高い おかず多めで 米少し

コメすこ

北小学校六年 平井 育和 母 明子

(子) なぜだろ　水無川は　水がない

(母) 扇状地　水はけが良い　地下通る

北小学校六年　中静　昂　母　祐子

(子) 物価高　僕の小遣い　いつ値上げ？

(母) ちよつと待て　家計のやりくり　大変だ

北小学校六年　小畑　健太　母　希和子

(父) 夏の空 ゴロゴロ鳴ると 鬼が来る

(子) 夏の昼 ゴロゴロしてて 鬼が来る

北小学校六年 小濱 穂乃果 父 紘一

(子) 夏休み やる気スイッチ きれてオフ

(父) サッカーでも スイッチ入ったが オフサイド

北小学校六年 菊地 啓太 父 秀行

(子) 十年後 ビールも梅酒も のみたいな

(母) 生まれ年 仕込んだ梅酒が 喜ぶぞ！

北小学校四年 石川 大誠 母 陽美

(子) リフティング まい日やったら しんきろく

(父) ける音と 泣き声ひびく 午後六時

大根小学校二年 高橋 圭 父 一成

(孫) 暑い夏 やさいも虫も だっ水だ

(祖父) 暑い夏 じいじもばあばも だっ水だ

大根小学校四年 梅澤 志葵 祖父 博之

(子) お父さん しゅみの仕事は 魚釣り

(母) 物価高 自給自足と 言い訳に

大根小学校五年 梅川 昇大 母 夕夏

(子) イルカショー ボールにタッチ 口先で

(父) うちの子は 口先ばかりで 何もしない

大根小学校五年 森 優大 父 繁和

(孫) 髪切った？ 涼しそうだよ みじかくて

(祖父) 切るほどの 髪がほしいよ わけてくれ

大根小学校一年 加藤 彩千花 祖父 栗原 吉榮

(子) きれいだな おそらにうかぶ おほしさま

(母) 思い出す ころころ踊った あの頃を

西小学校二年 鈴木 一葉 母 なゆみ

(子) なつやすみ たのしすぎるよ たりないよ

(母) なつやすみ ママにもすこし わけてくれ

西小学校二年 田代 楓奈 母 弘子

(子) 夏の海 りゆうぐうじようへ 行きたいな

(母) 海深く まかせなさいと 声がする

西小学校二年 松尾 佳知 母 彰香

(子) ママねてる ばあばもねてる あねねてる

(母) 知ってるよ 一人で起きてる 深夜二時

西小学校四年 橋本 優輝 母 香織

(子) まだ6時　せみのアラーム　目がさめた

(母) 一年中　鳴いてほしいな　ミーンミン♪

西小学校四年　三川　華保　母　瑞紀

(母) 備蓄米　抱えて歩く　帰り道

(子) 「今行くね！」　急いで向かう　荷物持ち

西小学校五年　荒川　琴美　母　美恵

(子) 弟が 熱中症で たいへんだ

(母) 兄さんは ゲームに熱中 大変だ

西小学校五年 市川 晴己 母 さくら

(子) 海外は 未知なる旅の 入口さ

(母) 円安で 冒険できない 今伊豆さ

西小学校五年 長谷川 桜介 母 ゆりか

(母)

夏休み

子供動かぬ

母激怒

(子)

大丈夫

母のかみなり

なれたもの

西小学校六年 杉本 愛美 母 由美

(子)

お昼寝で

元気回復

夜も寝る

(父)

我が息子

寝る子は育つが

ほどほどに

西小学校六年 園生 泰矢 父 孝之

(母) 夏休み 笑顔の花火 打ち上がる

(子) 夏休み 母の怒号も 打ち上がる

西小学校六年 市川 美凜 母 理加

(子) 宿題は 終わってないけど 大丈夫

(母) 遺伝子か 私も言ってた そのセリフ

西小学校六年 細野 眞初 母 彩

(子) お母さん もうすぐ処暑だよ 休みも終わり

(母) そのまえに 宿題どうした 母、大暑

西小学校六年 新山 真衣花 母 真由美

(母) スマホ置き 味わう前に 冷めてゆく

(子) 冷める味 よりも冷たい その視線

西小学校六年 椎野 友彩 母 久佳

(母) 宿題は 1人で出来る ものにして

(子) 宿題で 川柳だけが 親もやる

西小学校六年 伊東 美杏 母 瑞恵

(子) さかなしぬ うみがかなしむ プラスチック

(父) ごみもんだい こどもにねずく ちきゅうあい

上小学校二年 伊豫田 凌佑 父 大佑

(子) おおさかで おしキャラいたよ ミヤクミヤクだ

(母) 役目終え 母は限界 汗だくだ

上小学校二年 右田 一晴 母 衣里

(母) 経済の 右肩上がり を 願う日々

(子) 体重の 右肩上がり に 気付いてる？

上小学校六年 磯部 未帆 母 佑里子

(子) 抱っこして 頭なでてよ ギュッとして

(母) 末っ子の 甘えの才能 家族一

広畑小学校二年 長島 愛結 母 美香

(母) 親子して ごみの分別 リサイクル

(子) リサイクル ぼくも地球を 守るんだ

広畑小学校四年 原 詠太 母 麻実

(弟) 庭のかげ 大きなカエル 住みついた

(兄) 家の中 僕は布団に 住みついた

広畑小学校四年 小口 惺慈 兄 慈真

(母) 何時間 そっちの世界に 居るつもり？

(子) ゲーム時の 体感速度 一分です

広畑小学校五年 小泉 颯馬 母 美夏

(子) 夏休み 家でゲームだ ずずしいな

(父) 夏終われ 家計圧迫 電気代

広畑小学校六年 前田 大翔 父 武士

(母) 今日ほどれ カレーそうめん カップ麺

(子) もうあきた 学校給食 待ち遠しい

広畑小学校六年 原 陽葵 母 麻実

(母) いつまでも そのままできて 息子くん

(子) それは無理 もつといい子に なる予定

広畑小学校六年 竹脇 湊斗 母 美穂子

(父) 夏休み 挑戦させたい 補助輪外し

(子) いちにちめ あつというまに ばくそうイエーイ!!

末広小学校一年 木村 匠臣 父 友也

(子) 未来では せかいせいふく したいです

(父) がんばれば オリンピックで 金メダル

末広小学校三年 木邨 朱花 父 昇

(子) 大きいよ 初めて拾った 貝がらだ

(父) 大きいね 海から届いた 宝もの

末広小学校四年 小林 千鶴 父 洋平

(母) 雨の日の かすかな匂い なつかしい

(子) 雨の音 しずくがおちる 家のまど

末広小学校五年 庄子 愛結菜 母 未来

(子) 木に登り 羽化するセミは 真っ白だ

(父) 真っ白な キャンバス広げ 夢描け

末広小学校五年 大井 賢太郎 父 順平

(子) 夏休み 親子川柳 つくれない…

(父) 夏休み 親になっても 宿題か…

末広小学校六年 高野 聖也 父 和明

(子) 十年後 将来自分 何になろう

(母) のびしろは たくさんあるね どこまでも

末広小学校六年 岩崎 一翔 母 美樹

(母) いつの間に 見上げる息子 成長期

(子) 目標は 父を見下ろす 後少し

末広小学校六年 佐々木 悠斗 母 麻実

(子) たくさんの しゅくだいみると ねつが出る

(父) その熱は 心を燃やす 情熱に

末広小学校六年 梶山 翼 父 明寛

(子) 夢にみる いつかでたいな 甲子園

(母) 全力が 輝くマウンド 夢掴め

末広小学校六年 岡崎 幸一郎 母 幸恵

(母) 帰ったら 手洗いうがい わすれずに

(子) ストレスと テスト結果も 水流す

末広小学校六年 坪井 遥慎 母 恵

(子) 十年後 サイエンティストに 俺はなる

(母) 楽しみね 努力の結晶 残してね

末広小学校六年 浜地 駿 母 朋子

(子) ああうれし スマホもらった 誕生日

(母) ルールなし そんな甘くはないからね

南が丘小学校六年 高橋 絢音 母 かおり

(母) 口悪い 言葉使いは 気をつけて

(子) 遺伝だよ あなたの子だから 仕方ない

堀川小学校六年 岩田 悠杏 母 綾子

(子) 今の時代 スマホがないと やってけない

(父) webの海 おぼれた時は もう遅し

堀川小学校六年 大川 海沙 父 雄祐

(子)

十年後

ニヤンニヤンカフェで

はたらきたい

(2 2 オ)

(母)

ゴーゴーゴー!

応援するよ

君の夢

(5 5 オ)

堀川小学校六年 本間 彩音 母 寧子

(子)

あと少し!

母の身長

近づいた

(母)

あと少し?

自立する日も

近づいた

堀川小学校六年 川瀬 璃子 母 若菜

(母) 船に揺れ 猿島渡る 夏休み

(子) 期待して 行つたはいいが 猿いない

堀川小学校六年 木村 優志 母 茉帆

(子) こつこつと がんばるぼくは はだのっこ

(母) 報徳の 教えを胸に 日々精進

鶴巻小学校一年 宮川 航汰郎 母 令子

(子) なつやすみ 車でりよこうに つれてって

(母) 物価高 家計は常に 火の車

鶴巻小学校二年 本間 歩睦 母 雅子

(子) ピッチング つき合う父に ありがとう

(父) いつからか 捕る手が痛い 子の成長

鶴巻小学校三年 中谷 莉和 父 智和

(子) がんばるね おいしいトマト 作るから

(母) だまされた 水やりするの 母か雨

鶴巻小学校三年 島田 ゆつき 母 さゆり

(父) 洗たく後 これはむすめの？ これママの？

(子) パパなやむ わたしとママは 同サイズ

鶴巻小学校五年 堀田 明日美 父 浩司

(母) 帰省して 子どもの成長 伝えなきや

(子) ぼくだって 親の老化を 伝えなきや

鶴巻小学校五年 佐藤 遼芽 母 美幸

(子) おいしいな 見えない魔法 使っている？

(母) 料理はね 愛の魔法が かくし味

鶴巻小学校五年 谷津 嘉穂 母 徳世

(子) 暑すぎて 家から出れない 夏休み

(母) 夏過ぎて 怖くて見れない 電気代

鶴巻小学校五年 小館 明依 母 由佳

(子) 高速道路 まどに雨つぶ 流れ星

(母) なるほどね! 雨でも楽しさ 見つけたね

鶴巻小学校五年 久保寺 麻衣 母 千穂

(子) セミの音 ミーンミーンと うるさいな

(父) 夏休み 家の中にも セミがいる

鶴巻小学校五年 島田 みつき 父 敏之

(母) かわいいね♡ どんな親かを 見てみたい

(子) ありがとう そのかがみを 見てごらん

鶴巻小学校五年 藤瀬 琴音 母 朋子

(母) 思春期 心の成長 見守るよ

(子) 更年期 母も成長 支えるよ

鶴巻小学校五年 池原 陽斗 母 茉也子

(母) おはようと 最初やさしく 起こすけど

(子) ブチぎれて 必ずふとん めくられる

鶴巻小学校六年 多賀谷 陽菜 母 若菜

(子) 雲を指し 空のふかさは どのくらい

(父) いつの日か 銀河の果てまで 潜ろうか

鶴巻小学校二年 石川 圭 父 直人

(子) 背番号 3番もらった がんばるぞ!!

(父) 3番の 男の記憶 不滅です

本町中学校一年 久保寺 飛々人 父 大介

(父) 腹減った ご飯まだかと 騒ぐ子ら

(子) 食べ過ぎた 体重計のり オー米ガー

本町中学校三年 草間 琉 父 亮

(母) 反抗期 いつ終わるのか 待ちわびる

(子) そちらこそ いつ終わるのか 更年期

南中学校一年 角田 莉咲 母 千春

(子) 夏休み 暇な時間が 憂鬱だ

(母) 宿題が まだまだあるよ 暇じゃない

北中学校二年 古谷 優衣 母 いづみ

(子) 携帯に 津波警報 鳴りひびく

(母) 「大丈夫？」 娘のLINE ありがとう

大根中学校一年 森口 ひなた 母 まゆ

(子) 砂浜で 拾った貝から 聞こえる音

(母) 都合よく 親の言うこと 聞こえない

大根中学校一年 加藤 未織 母 絵美

(母) 間違えた 寝室エアコン 暖房だ

(子) おかしいと 気づいて良かった 熱帯夜

大根中学校一年 小清水 明希 母 美穂

(子) 部活後 汗と笑顔で 帰る道

(母) 部活着を 洗うたび増す 母の愛

大根中学校一年 斉藤 瑛 母 佳子

(子) 最近は どんなことでも AIに

(母) まかせてよ！ AI(エーアイ)よりも AI(あい)に聞け

大根中学校一年 大森 篤武 母 愛

(子) 100 M 日の丸背負い 10秒切り

(父) 一瞬に かける努力は 一生もの

渋沢中学校一年 諸星 陽翔 父 貴幸

(父) アンパンの 歴史探しに いざ高知

(子) アンパンマン 愛と勇気を 貫ったよ

鶴巻中学校二年 熊澤 環 父 孝治

第十六回秦野市親子川柳大会

☆事業概要

募集期間 令和七年五月一日～九月二日
対象者 市内在住・在学の小・中学生とその家族
表彰式 令和八年一月十七日(土)午後二時二五分
秦野市保健福祉センター三階 多目的ホール

☆応募結果

応募総数 一五六一点
小学生 一四三三点 中学生 一二八点

☆掲載作品

入選一一四点(入賞十二点・佳作一〇二点)
小学生入賞十点・佳作九一点
中学生入賞二点・佳作十一一点

☆秦野市親子川柳大会実行委員会

委員長 志水 義夫(東海大学文学部教授)
副委員長 小泉 道生(社会教育委員)
委員 吉原 揚子(社会教育委員)
委員 藤原 和美(秦野市立南が丘小学校長)
委員 小澤 直彦(秦野市立東中学校長)
委員 栗原 悠果(秦野市PTA連絡協議会委員)

☆共催

秦野市PTA連絡協議会

☆後援団体

秦野商工会議所
秦野市農業協同組合
秦野ロータリークラブ
秦野ライオンズクラブ
秦野丹沢ライオンズクラブ
秦野名水ロータリークラブ
秦野あづまライオンズクラブ
第三十回全国報徳サミット秦野市大会
実行委員会

※敬称略、順不同

第十六回秦野市親子川柳大会入選作品集

発行

令和八年一月十七日
秦野市文化スポーツ部生涯学習課
秦野市桜町一―三―二
電話 〇四六三―八四―二七九二

